

大地に新しい生命を届けます

盛土・地盤補強用ジオグリッド

TRIGRID[®] EX

AsahiKASEI
旭化成アドバンス

トリグリッド イーエックス

TRIGRID[®] EX

概要

- 高強度ポリエステル (PET) 繊維を芯材とし、ポリプロピレン (PP) 樹脂を被覆して複合させ、格子構造 (グリッド) に構成した 高盛土・地盤補強用ジオグリッドです。
- 十分な強度を有し、伸びが小さく、優れたクリープ特性、耐衝撃性、耐寒・耐熱性、土との摩擦特性が良く、施工性に優れます。
- TRIGRID[®] EXは、道路、ダム造成地、河川・砂防、処分場、などのインフラ整備事業に広く利用されています。
- その優れた品質は、引張強度試験、クリープ試験、耐衝撃性試験、耐候性試験などの技術審査を受けた一般財団法人土木研究センターの建設技術審査証明 (土木系材料・製品・技術、道路保全技術) 第0808号により証明されています。
- TRIGRID[®] EXは、NETIS (新技術情報提供システム) に事後評価済み技術として登録しています。(No.KT-110039-VE)

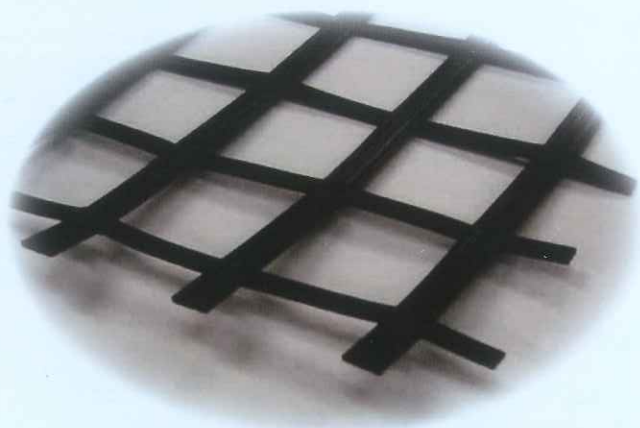


図1 TRIGRID[®] EXの外観



規格・仕様

TRIGRID[®] EXの規格は次のとおりです。

表1 「TRIGRID[®] EX」標準仕様

項目		単位	EX-40	EX-60	EX-80	EX-100	EX-150	EX-200
素 材	芯材		高強度ポリエステル (PET) 繊維					
	被覆材		ポリプロピレン (PP) 樹脂					
規 格	目合い	mm	40 × 40					
	製品幅	m	2					
	巻長	m	50					
	製品基準強度	kN/m	38	57	74	95	144	187
	クリープ低減係数		0.65					
	クリープ限度強度	kN/m	24.7	37.1	48.1	61.8	93.6	121.6
	ロール重量	kg/巻	35	41	47	56	65	78

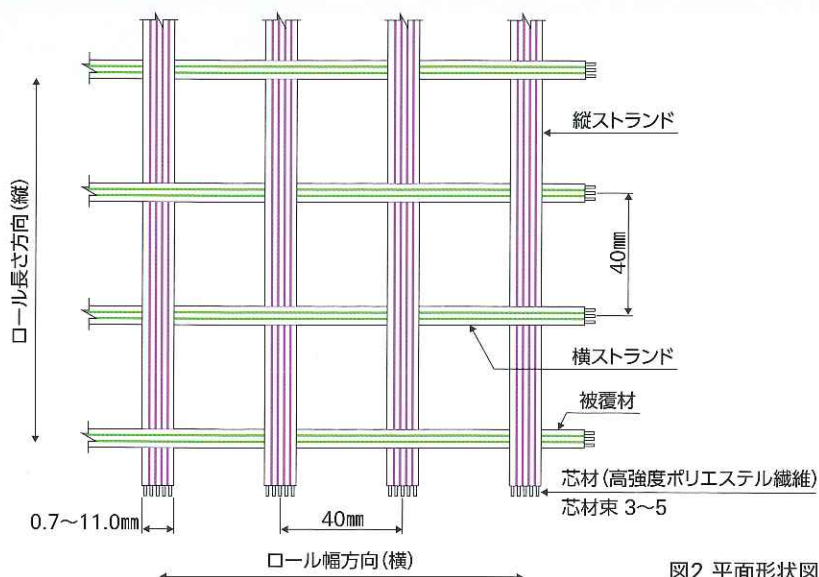


図2 平面形状図

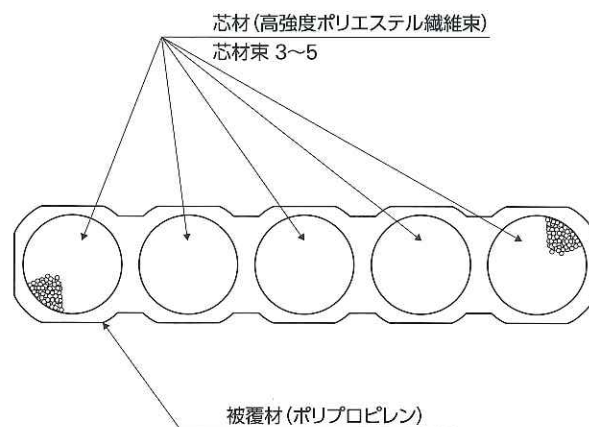


図3 ストランド断面図

用途

TRIGRID® EXは、高盛土・地盤補強材に要求される性能と力学的性質を兼ね備えていることから、下の①～⑤等の用途に適しています。

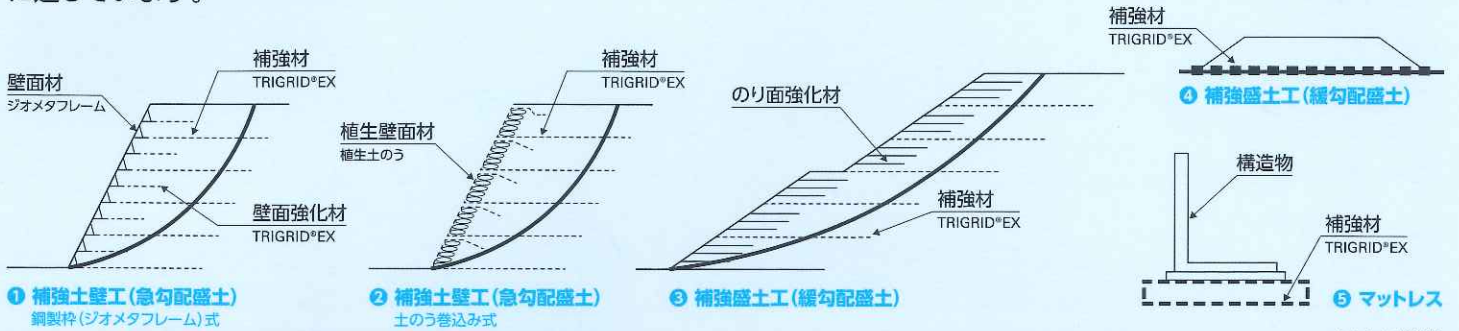


図4 用途例

壁面材：ジオメタフレーム®GT…上下連結スライドタイプ

溶融亜鉛10%アルミニウム合金めっき鉄線使用

鋼製壁面材による補強土壁工法の場合、柔な壁面であるため盛土材の圧縮沈下により、その壁面が座屈変形や個々の壁面材の前傾による壁面変形を生じることがあります。

ジオメタフレーム®は上下スライド連結構造により盛土の圧縮沈下に追従し、これらの壁面変形を防止します。

さらに、連結金具及び連結棒で上下左右のジオメタフレーム®と連結することにより、一体化された安定性の高い壁面を構築します。

溶融亜鉛10%アルミニウム合金めっき鉄線を使用しており、ドブめっき品 (HDZ55) よりも高耐久性を有します。

壁面の勾配は1：0.1から1：0.6まで対応可能です。

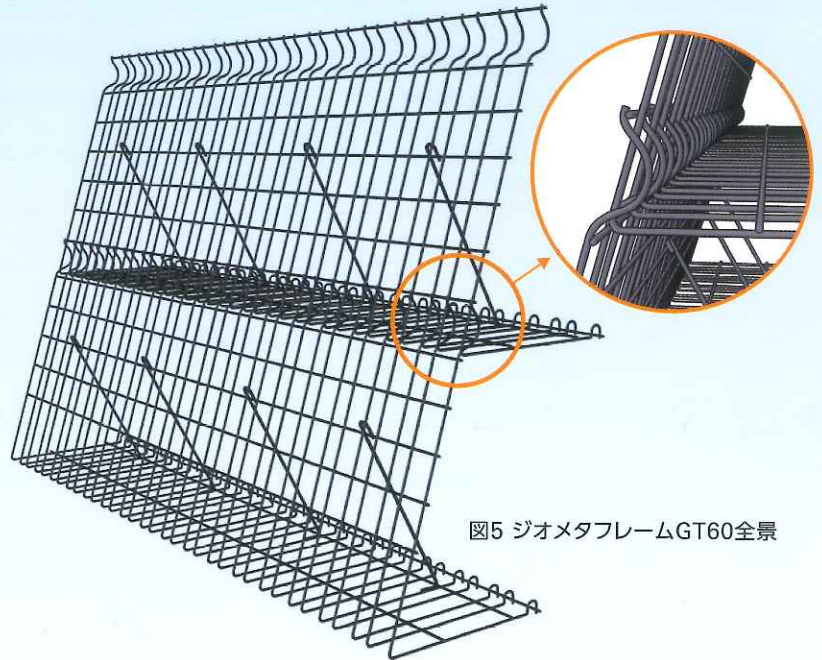


図5 ジオメタフレームGT60全景

関連資材

TRIGRID® EXは、板状排水材や立体ジオセルとの併用で様々な盛土への対応、施工を可能にします。

★ Geoweb® ジオウエップ (ハニカム構造立体ジオセル)



例：擁壁工

★ パブリック® ドレーン (板状排水材)



例：盛土内排水工

★ ポシブル® (長繊維系спанボンド不織布)



例：法面保護工

TRIGRID®EXとジオメタフレーム®GTの取付け要領

1 補強材の切出し

設計図書の敷設長(+余長*)をロールから切出して下さい



5 斜タイ材の設置

GT60の両端から5本目、13本目の縦筋に斜タイ材を掛け、底面と連結して下さい

*手順フロー構成上、植生シートは入れていません



2 配置

切出した補強材の端から50cmの位置で折り返して下さい



6 左右枠の連結

GT60の横同士の連結は専用金具にて行って下さい



3 GT60とTRIGRID®EXの連結

1mの連結棒を2本使い補強材の両端からGT60との間(かんめき)を通して下さい



7 設置完了

盛土材撒き出し、敷き均し、転圧。次の層へ



4 植生シート取付け

長さ2.1mを横に使いGT60のつま先から高さ60cmまでを覆うように位置を決め、斜タイ材用のスリットを入れた後はGT60の前側へ垂らして仮留めして下さい



ジオメタフレーム GT60

規格 全幅 2.0m, 1.0m / 高さ 0.6m 重量 / 14kg (2.0 m品)

線材仕様 溶融亜鉛10%アルミニウム合金めっき鉄線φ6.0 mm

※トリグリッド切出し長さ(設計敷設長+余長)の余長は壁面材の勾配によって変わります。

1:0.1~0.3の場合で+10cm、1:0.5の場合で+15cm、1:0.6の場合で+20cmです。

旭化成アドバンス株式会社

建材本部 環境資材事業部

東京 〒105-0004 東京都港区新橋6丁目17番21号 住友不動産御成門駅前ビル8F
TEL: 03-5404-5611 FAX: 03-5404-5614

仙台 022-227-1015 名古屋 052-212-2252 大阪 06-7636-3926 福岡 092-526-2113 沖縄 098-941-2581

URL: <http://www.asahi-kasei.co.jp/agt>

詳細については、下記にお問い合わせ下さい。係員が参上してご説明申し上げます。

お問合せは

本カタログに記載されている基準値及び参考値は保証値ではありません。製品改良のために、仕様・外観等は予告なしに変更することがあります。

免責事項

- 本カタログに記載された事項に反した設計により問題が発生した場合。
- 標準仕様以外に使用者の指示した仕様、施工方法等により問題が発生した場合。
- あらかじめ定めた用途、部位以外に使用し、それにより問題が発生した場合。
- 使用者もしくは第三者の故意または、過失により問題が発生した場合。
- 引き渡し後、構造、性能、仕様等の改変を行い、これにより問題が発生した場合。
- 瑕疵(カシ)を発見後、すみやかに届けがなされず、これにより問題が発生した場合。
- 通常予想される環境(温度、湿度、水位、地盤その他)等の条件下以外における使用に起因する問題が発生した場合。
- 設計時に想定された以上の不可抗力(天災、地震、地盤沈下、火災、爆発など)が原因となり問題が発生した場合。